

# 市政を問う

一般質問は23人の議員により4日間にわたって行われました。コロナ禍におけるスポーツ・文化活動への支援や、放課後等デイサービス事業への市の対応など広範な市政課題について質問がありました。



長岡 利明  
(盛友会)

このほかの質問  
・友好都市うるま市との交流  
・日赤の一般活動資金減少への所見

## コミュニティ・スクール制度

**問** 国では、コミュニティ・スクールの設置を進めるが、県にも教育課題へ地域社会全体で取り組む教育振興運動がある。両者の違いは。

**答** 運営に広く保護者や地域住民が参画できる学校を目指すという方向性は重なるが、前者は学校運営協議会の設置を要する点異なる。

## 資源集団回収の要件緩和

**問** 本市では資源再利用促進のため、町内会などが年3回以上資源集団回収を行った場合報奨金を交付しているが、コロナ禍で3回以上実施できない団体が多い。要件緩和を検討しては。

**答** 実施回数に関する要件の緩和について要望を多数受けていることから、緩和を検討する。



大畑 正二  
(創盛会)

このほかの質問  
・個別避難計画の意義と今後  
・森林信託  
・学校施設活用の状況と見直し

## 避難勧告と避難指示の一本化

**問** 国では、分かりにくいとされてきた避難勧告と避難指示の一本化を検討しているが、所見と認知度向上に向けた取り組みは。

**答** 分かりやすい避難情報は適切な避難行動に結びつくと考える。一本化後も防災マップや広報紙などで取るべき行動の周知に取り組む。

## スポーツや文化イベントの開催

**問** 市主催のスポーツや文化イベントの開催を前向きに検討すべきだと考えるが、所見は。

**答** いわて盛岡シティマラソンのオンライン開催など工夫しながら開催する。今後も各種団体の感染拡大防止に関するガイドラインを踏まえ、安全・安心なイベント開催に努める。

## ◆用語解説

### コミュニティ・スクール

学校と地域住民などが力を合わせ学校の運営に取り組む「地域とともにある学校」への転換を図る制度。保護者代表や地域住民などが委員となる「学校運営協議会」が設置され、校長が作成する学校運営の基本方針の承認を行うほか、学校運営や教職員の任用に関して意見を述べる。

(文部科学省ホームページより)



盛岡芸妓が活躍する場の確保を



大石 仁雄  
(盛友会)

このほかの質問  
・プレミアム付商品券事業のPR  
・冬季盛岡の宿応援割事業の実施時期繰り上げ

## 地元再発見ツアーの推進

**問** 県外や海外からの誘客が困難である今こそ、市民が地元の良さを再発見し、シビックプライドの醸成につながる取り組みを推進しては。

**答** 盛岡の宿応援割事業や、つなぎ温泉でのさんさ踊り常設公演などにより、地元の良さを再発見や、地域への愛着を持つ機会につなげる。

## 盛岡芸妓文化の継承

**問** 活動の場が減少している盛岡芸妓について、市が直接雇用し支援するなどの取り組みが必要だと考える。文化の継承や発展への所見は。

**答** 伝統芸能継承のため地域おこし協力隊の活用を研究するほか、芸妓活動を支える会食機会の確保について芸妓後援会と連携し取り組む。



小笠原 秀夫  
(盛友会)

このほかの質問  
・雇用調整助成金特例措置の延長  
・税金のクレジット納付  
・地域電子マネー

## リフォーム支援事業の拡充

**問** 市内事業者と契約し、物件のリフォーム工事を行った場合、商品券が給付される事業について、対象者の追加や事業期間の延長、申請手続きの簡素化が必要だと考えるが、所見は。

**答** 建設業界への支援につながることから、事業の拡充を検討し、電子申請の導入を進める。

## 放課後児童支援員認定資格研修

**問** 放課後児童クラブには、資格研修を修了した支援員の配置が必要だが、コロナ禍で研修の規模が縮小された。影響と対応策への所見は。

**答** 受講者の決定に際し、クラブ運営に支障のないよう配慮した。3年度以降は例年通りの規模で開催予定であり、全員受講可能と見込む。



中村 亨  
(市政クラブ)

このほかの質問  
・飯岡地区保健センターでの幼児健康診断実施  
・種苗法一部改正への見解

## 農業機械や苗の有効活用事業

**問** 使用しない期間の農業機械や余った苗の活用に向けて、提供希望者と利用希望者を結びアプリの開発が有効だと考えるが、見解は。

**答** 農家の利便性向上に加え、中小規模や家族経営の農家の経済的負担軽減につながるため、農協など関係機関の意見も聞きながら検討する。

## 修学旅行キャンセル料の負担

**問** コロナ禍における、修学旅行の中止や延期に伴うキャンセル料の発生状況と負担者は。

**答** 旅行先の変更などに伴い、中学校22校でキャンセル料が発生している。保護者の負担と考えているが、今後金額などの実態を把握した上で、負担の軽減策について検討する。



高橋 和夫  
(日本共産党市議員)

このほかの質問  
・種苗法下での農業振興策  
・スーパーシティの個人情報保護

## 就業改善センターの供用開始時期

**問** 建て替えし5年度に供用開始予定の就業改善センターについて、計画の遅れへの不満の声を聞く。4年度の供用開始を目指すべきでは。

**答** 設計施工一括発注などの工期短縮につながる発注方法の採用などを検討し、早期に供用開始できるよう努める。

## 石川啄木記念館の整備計画見直し

**問** 石川啄木記念館・玉山歴史民俗資料館の整備計画は、合併時の計画から手法・費用とも大幅に変更となっている。見直しが必要では。

**答** 複合施設とする現計画案が、各施設の課題解決につながることを丁寧に説明し、合併特例債の活用期限の6年度の供用開始を目指す。



竹花 せい子  
(市政クラブ)

このほかの質問  
・学校での「性別で分けられない名簿」の使用状況  
・元年度の教材費決算額

## スクールロイヤーの独自配置

**問** いじめや不登校など学校内の問題に対し、弁護士として法的なアドバイスをするスクールロイヤーについて、市独自配置の検討状況は。

**答** 市委嘱の顧問弁護士により対応しており、独自配置は検討していない。国は全国への配置方針を示しており、今後必要に応じて検討する。

## 学校事務職員の36協定締結状況

**問** 労働基準法第36条で定める、法定労働時間を超えて時間外労働をさせる場合の労使協定について、学校の事務職員における締結状況は。

**答** 2年9月1日現在で市立高校のみが締結しており、小中学校では締結していない。2年度中に締結できるよう、各学校を指導する。



田山 俊悦  
(盛友会)

このほかの質問  
・さんさ踊りや民俗芸能の動画配信  
・地域おこし協力隊を活用した農業の課題解決

### 地域おこし協力隊による地域活性

**問** コロナ禍で活動が縮小される中、東京一極集中の是正など、ピンチをチャンスに変えられるような取り組みを期待するが、所見は。

**答** 地方移住への関心の高まりを好機と捉え、協力隊員を積極的に募集し、隊員とともに各地域の強みを後押しし、活性化につなげたい。

### 医療的ケア児の通学支援

**問** 市近隣は支援学校の数に限られ、通学手段の確保に悩むケースが多い。早急に通学支援策を検討すべきだと考えるが、所見は。

**答** 対応可能な事業者が少なく、医療的行為を行うヘルパーの確保が難しいなどの課題がある。先行する他都市の事例を調査研究する。



太田 隆司  
(公明党)

このほかの質問  
・大学生等有償インターンシップ事業の状況  
・本庁舎駐車場の安全対策

### 中傷が感染拡大防止に与える影響

**問** 新型コロナウイルス感染者に対する誹謗中傷や差別、偏見が続くことにより、感染拡大防止に与える影響について、見解は。

**答** 検査受診や情報提供をためらうなど感染拡大防止に大きな支障を来す恐れがある。相手を思いやり冷静に行動するように、適時発信する。

### テレワークの段階的導入

**問** 個人情報などを扱う自治体でテレワーク導入は難しいと言われる中で、成功している自治体もある。本市も段階的な導入を検討しては。

**答** 導入費用を予算計上しており、現在準備を進めている。今後試験的導入を通じて課題や効果を検証し、本格導入に向けて検討を進める。



地域おこし協力隊を積極的に活用



三田村 亜美子  
(日本共産党市議団)

このほかの質問  
・学校教育へのICT活用の課題  
・給食センター供用開始までの間の親子方式給食実施

### 教育環境の整備と少人数学級実現

**問** 全国的に教育環境の整備を求める声が高まっている。少人数学級実現への見通しは。

**答** きめ細やかな指導や教員の負担軽減に加え、ソーシャルディスタンスの点からも必要性が高まっている。国は3年度から段階的に進める考えを示しており、早期の実現を強く望む。

### 保育所運営に関する基準の見直し

**問** 恒常的な過密状態と人員不足に加え、コロナ禍で現場の負担が増大している。実態を踏まえ、基準の見直しを国に申し入れるべきでは。

**答** 消毒作業など保育施設職員の負担増について認識している。適正な体制について関係者の要望を聞き、市長会などを通じ国へ要望する。



庄子 春治  
(日本共産党市議団)

このほかの質問  
・安倍政権の感染症対策への所見  
・新自由主義からの脱却への所見  
・岩手飯岡駅整備

### 学校部活動における暴力根絶

**問** 平成26年の市内中学校部活動でのパワハラ事件に係る調査結果の内容と、評価は。

**答** 当該教員による不適切な指導は15件確認された。事案を重く受け止め、県教育委員会へ厳正な措置を求めるとともに、体罰や不適切な指導を根絶するようさらなる指導の徹底を図る。

### 公共交通空白地域の移動手段確保

**問** 交通利用が不便な地域に住む市民の移動手段確保策と、具体的な計画策定への所見は。

**答** 市地域公共交通網形成計画において課題を整理した。今後は要望を踏まえ地区ごとに移動手段を検討するほかモデル地区での試験運行を通じ地域特性に合うサービス導入を検証する。



池野 直友  
(公明党)

このほかの質問  
・応援チケット第2弾の実施  
・平和への思い  
・地域おこし協力隊員の定住支援

### 赤ちゃん応援特別給付金の恒久化

**問** 市独自の赤ちゃん応援特別給付金事業は、3年度以降も恒久化すべきでは。

**答** 給付金は一時的な経済的支援にとどまる点が課題であり、恒久化には検討が必要である。少子化対策は差し迫った課題であり、給付金を含め有効な対策を総合的に検討する。

### 災害発生に備えた避難所整備

**問** 未経験の災害発生に備え、避難所の設備や備蓄品などの充実を図るべきだが、計画は。

**答** 食料や生活必需品の備蓄に努め、必要に応じて国や県に支援を要請するほか、感染症対策に必要なパーテーションなどの物資の備蓄拡充を図り、避難所の環境整備に努めている。



工藤 健一  
(盛友会)

このほかの質問  
・公園台帳のデジタル化  
・新クリーンセンターの施設計画  
・盛岡三大麺PR

### ハンズオン支援の地域への期待

**問** 松園地区に「住宅団地再生に係るハンズオン支援」が採択された。国と市、地域にはそれぞれの役割があるが、市が地域に望むことは。

**答** 有志による研究会が活発に活動しており、地域特性を生かした独創的な取り組みを期待する。市も地域とともに再生に取り組む。

### 生ごみバイオガス発電施設の整備

**問** クリーンセンター廃止後に生ごみバイオガス発電施設を整備することで、ゆぴあすの熱源確保とごみ減量の両立が図られるが、見解は。

**答** 廃棄物バイオマス活用に取り組む自治体が増えており注目している。施設整備や分別収集など課題が多く、必要に応じ調査研究を行う。

### ◆用語解説

#### ハンズオン支援

住民の高齢化や空き家などの課題を抱えるニュータウンなどの住宅団地が、安心して住み・交流できる場として再生を図るため、国が総合的に支援を行うこと。  
(内閣府ホームページより)



コロナ禍での避難所設営訓練